

2014 年 12 月 17 日

QLogic、エンタープライズおよびクラウド向けの OpenStack プラットフォームを強かにサポート

I/O 接続業界のリーディングカンパニーがイーサネットとファイバーチャネルの双方のポートフォリオにわたって、エンタープライズやクラウド環境での OpenStack テクノロジーを推し進めます

ALISO VIEJO, Calif., December 15, 2014 (米国発表日)

高性能ネットワークインフラ・ソリューションのリーディングサプライヤーである、QLogic Corp. (Nasdaq: QLGC) は、本日、コンバージド ネットワークアダプター (CNA)、ファイバーチャネル アダプター、及びインテリジェント ネットワークインターフェースカード (NIC) などの市場をリードする同社の一連の製品で、OpenStack® プラットフォームと互換性を持たせると発表しました。通常 Infrastructure as a Service (IaaS) として実装される OpenStack オープンソースクラウドオペレーティングシステムは、データセンターに存在する演算処理、ストレージ、ネットワークリソースなどの大規模なリソースプールをコントロールします。

QLogic® ソリューションは、これまでのブロック、ファイル及びオブジェクトストレージと同様に、OpenStack クラウドオペレーティングシステムのネットワークとも相互に運用可能です。QLogic ソリューションは、Infrastructure as a Service (IaaS) 用アプリケーションとしての OpenStack Neutron、Cinder 及び Swift サービスと互換性があります。次世代のエンタープライズ データセンターやクラウドでの実装を考慮して設計されているため、QLogic の OpenStack I/O サービスはイーサネット及びファイバーチャネル製品双方に渡って横断的に動作します。

ストレージ接続では、QLogic の CNA とファイバーチャネル アダプターは、業界最高のレベルの iSCSI オフロード性能とファイバーチャネル性能を発揮し、パフォーマンス センシティブなアプリケーションのピーク時の業務負荷でも SLA (サービス水準合意) を保証します。しかも高価な CPU 資源の消費は低く抑えることができます。そして QLogic 製品により提供されるコアネットワークとストレージサービスにより、OpenStack ユーザーは、堅牢なハードウェアインフラの上で拡張性の高いアプリケーションやサービスを構築することに集中することができます。

Neutron を使ったネットワーク接続性について、QLogic は、仮想化やマルチテナントサービスと言った、最も洗練されたエンタープライズ データセンターやプライベート、パブリックあるいはハイブリッドのクラウドを支える包括的なイーサネットソリューションを提供します。具体的には以下の機能が挙げられます。

- NIC 分割機能: ベアメタル OS、あるいは仮想化環境でも使用可能な自由に設定可能な仮想 NIC 機能で、アプリケーション、あるいは VM 単位での SLA を設定可能
- マルチキュー受信機能: CPU の負荷分散をして性能を向上
- SR-IOV: VM レベルでのトラフィック分離
- トンネリングオフロード: 拡張性やセキュリティを可能にする Virtual Extensible LAN (VXLAN) などのマルチテナントネットワーク環境でのオフロード

「OpenStack テクノロジーは、HPC やビッグデータ、IaaS を含むさまざまなアプリケーションに、柔軟なクラウドベースのプラットフォームを提供します」と QLogic のマーケティング担当副社長 Vikram Karvat は述べています。「OpenStack Foundation のサポート組織のメンバーである QLogic は、このオープンプラットフォームが最

高の性能と効率性をユーザーに提供できるよう、包括的で、強固な I/O ソリューションのポートフォリオを積極的に提供していきます」

Follow QLogic @ twitter.com/qlogic

【米国 QLogic 社について】

米国 QLogic 社 (Nasdaq: QLGC) は、高性能なサーバー、ストレージネットワーク接続ソリューションのグローバルリーダーであり、テクノロジーのイノベーターです。世界中の大手 OEM やチャネル・パートナーのサーバー、ストレージネットワークのソリューションに使用され、大きな信頼を得ています。QLogic は、NASDAQ Global Select に選ばれ、S&P 500 にも名を連ねています。詳細はウェブ (www.qlogic.com) をご覧ください。

QLogic Limited 日本支社

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂 1-12-1 渋谷マークシティ W22F

TEL:03-4360-5505 (代表) Fax:03-4360-5504

【報道関係者からのお問い合わせ先】

米国 QLogic 社 国内広報事務所

ピーアンドシー株式会社 担当: 森田 肇

Tel: 03-5371-1115

Email: morita@pandc.co.jp